

様式第1号

会 議 録

会 議 の 名 称	令和2年度 第3回所沢市立所沢図書館協議会
開 催 日 時	令和3年3月2日（火）午後2時00分～3時05分
開 催 場 所	所沢市役所7階研修室
出 席 者 の 氏 名	熊本純利、喜多濃定人、内山直樹、齋藤千里、河本直子、秋本敏、高橋宏司、 及川道之、藤本浩志
欠 席 者 の 氏 名	針生清美
説明者の職・氏名	
議 題	(1) 非来館型サービスについて (2) 所沢図書館分館における次期指定管理者について (3) その他
会 議 資 料	① 次第 ② 資料1 公共図書館 電子図書館サービス実施図書館 都道府県別(2021年 01月01日現在) ③ 資料2 新型コロナウイルス感染症関連情報リンク集【資料2】 ④ 資料3 所沢市立所沢図書館分館における次期指定管理者について ⑤ 所沢市立所沢図書館分館業務要求水準書(案)(会議後回収)
担 当 部 課 名	教育委員会 教育長 大岩幹夫 次長 市川雅美 所沢図書館 館長 古田晃一 主査 山岡順子 主査 小澤朋子 主査 藤巻幸子 主査 桑名慎一郎 主査 阿部聡子 主査 吉田隆幸 所沢図書館 電話 04-2995-6311

様式第2号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局	1. 開 会
教育長	2. 挨 拶
	以下、会長が議長となり進行
会長	協議に先立ち、会議の公開について規定により原則公開となっているが、協議事項2に関しては指定管理者の選定に係る内容に触れるため、非公開としてよろしいか。
会長	委員了承
	傍聴者確認（傍聴者なし）
会長	会議録署名人は及川委員、高橋委員とし、記録方法については、要点筆記とする。
会長	委員了承
事務局	資料の確認
	3. 議事
	(1) 非来館型サービスについて
事務局	資料1に基づき、都道府県別公共図書館の電子図書館導入状況、電子図書館導入のメリット及び課題について説明
	資料2に基づき、所沢図書館ホームページでの新型コロナウイルス関連情報の提供について説明
会長	質問、意見などはあるか。
委員	埼玉県内で電子書籍を導入している図書館が10館あるとのことだが、運営面や予算などの情報はるか。

事務局	<p>具体的に市町村に確認したわけではないが、本年度導入している自治体が増えている要因は、国の新型コロナウイルス対策費用、予算で導入していると聞いている。</p>
委員	<p>電子書籍は、出版されているものも限られており、出版数が少ないと思うがどうなのか。</p>
事務局	<p>電子書籍については、著作者の意向であったり出版社の考え方もあり、紙の書籍に比べだいぶ出版数は少ない。</p>
委員	<p>県内で10館しか導入されていないということは、デメリットの方が多いのではないかと思う。配布数が少ない、費用がかかるなど多くの図書館ではこの足を踏んでいるのではないかと感じた。また、コロナ過では電子書籍のメリットもあるかと思うので、所沢市としては、今後の状況を見据えながら研究をしていくのが良いのではないかと思う。</p>
委員	<p>所沢図書館では、子どもの絵本の読み聞かせをインターネットで流す予定はあるのか。また、市民からの要望はあるのか。</p>
事務局	<p>今のところコンテンツとして用意することは考えていない。読み聞かせをYouTubeなどで流すことは、許諾をとれないことはないが、著作権の問題が大きい。また、オンラインではどれだけ子ども達に楽しんでもらえるのか、効果がどれだけあるのか計りかねる部分があるため、現在のところ所沢市では導入を考えていない。また、現時点での要望はない。</p>
委員	<p>電子書籍、電子図書館を目指したときに、どのようなニーズがあって、どんな貸出し状況なのか、どのような図書が望まれているのかなどのデータがあると検討、具体化しやすいのではないかと感じた。</p>
委員	<p>導入となると相当な費用がかかることになるかと思う。ハードルが高いほど利用者は利用しなくなる。お金をかけるだけの利点はハードルが低くなければいけないと思う。書籍の量が多い、選択肢が多いほど電子書籍に手を出そうとする気持ちが働く。それが働かない限りはいくらお金をかけてもハードルが高いままである。お金をかけただけハードルの低さを求めなければいけないと思う。</p>
委員	<p>24時間いつでも利用できるメリット、サービスがあることは良いことだと思</p>

	<p>う。コロナで学校でも新年度から GIGA スクール構想の中で一人1台タブレットを手にする時代が迫っている。また、若い方が電車の中で電子書籍を読んでいる姿を見ると、近い将来導入していくための研究は進めたほうが良いのではないかと感じた。</p>
委員	<p>ほとんどの新刊本には電子書籍が販売されていることもあり、電子書籍の流れは止められないのではないかなと思う。早い遅いはあるにしても、図書館には電子書籍があるのが当然の時代が来ることを想定していないと時代に乗り遅れるような気がしている。</p>
委員	<p>GIGA スクール構想が進んで、Wi-Fi 環境がどれくらい地域の中で普及していくのかというところで、将来的には必ずそういう時代が来るだろうと感じている。個人的には紙媒体の方が読み感もあり背表紙を見ているだけで気分もでる。ただ、Wi-Fi 環境が国の施策になってくると思うので国の動向を見ないと厳しい部分もある。全員が利用できるサービスではないので皆が利用できるサービスを充実していくことも必要である。</p>
委員	<p>若い方達の意見を聞くということも大事である。そのことは今まで図書館を利用したことがない方達に対するアピールにもなる。何かに特化させてアピールするものを見つけていくことも方法だし、現在利用している方に一番じっくりする形を続けることも大事だし悩ましい。今後、図書館がどうなっていくのかという深い議論とともに見ていかなければいけない問題だと思う。</p>
委員	<p>来館しなくても利用できる図書館が、市民に対してどういうサービスが提供できるのか、ビジョンでどういったターゲット層で所沢市民にアピールしていくのかを検討して欲しい。</p>
事務局	<p>電子書籍の導入が決定した場合は、普段図書館に来られないビジネスマンや子育て中の方など、どういった層をターゲットにするか。また、コンテンツもそれほど揃っていないなかで、どのように絞って導入するのか議論する必要があると考えている。</p>
委員	<p>本屋で購入するのと電子書籍を購入する大きな違いは、電子書籍は内容を確認して購入することができないこと。図書館で本を探す人にとって、電子書籍では探しにくいというデメリットがあると思う。ただ、入院中や忙しくて図書館に来られない方もいるので、予算のこともあるが、両方でやっていくことが理想的かなと感じている。</p>

<p>会長</p>	<p>他に何かあるか。</p> <p>特になし。</p>
<p>事務局</p>	<p>3. 議事</p> <p>(2) 所沢市立図書館分館における次期指定管理者について</p> <p>(非公開)</p>
<p>事務局</p>	<p>3. 議事</p> <p>(3) その他について</p>
<p>会長</p>	<p>その他について何かあるか。</p> <p>特になし。</p> <p>議事を全て終了し、進行は事務局へ。</p>
<p>事務局</p>	<p>4. 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参考調査グループより、航空コーナーの開設について。 ・児童奉仕グループより、ところっこ親子ふれあい絵本事業について。 ・総務グループより、外壁改修工事の進捗状況、新型コロナウイルス感染症対策について。 ・次回、令和3年度、第1回図書館協議会は8月ごろ開催予定。
<p>副会長</p>	<p>閉会挨拶</p> <p>5. 閉会</p>